

# 施策評価調書(1)

評価対象年度 令和元年度

めざす姿	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち”
施策名	1 市民が元気に活動するための環境づくり
施策関係課	(市民生活部)自治振興課・協働推進課・芝支所・川口駅前行政センター／(環境部)朝日環境センター

**●施策の基本方針(目標)**

市民の自発的な活動を促すとともに、それらの活動の成果を地域にも還元できるような環境づくりを進め、市民の手で地域全体が元気になるようなまちをめざします。

**●目標指標**

指標	名称	この施策の推進が図られていると感じる人の割合(市民意識調査)	単位	%	指標の種別	成果
指標①	目標値	現状値を上回る(令和2年度)	現状値	32.6(平成27年度)	達成状況	
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)
	実績値	32.8	34.4	30.5	32.6	
	名称	町会・自治会加入率			単位	%
指標②	目標値	65.0(令和2年度)	現状値	63.8(平成26年度)	達成状況	
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)
	実績値	62.1	60.8	59.7	58.0	
	名称	NPO法人・ボランティア団体数			単位	団体
指標③	目標値	550(令和2年度)	現状値	410(平成26年度)	達成状況	
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)
	実績値	373	395	387	375	
	名称				単位	
指標④	目標値	現状値			達成状況	
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)
	実績値					
	名称				単位	
指標⑤	目標値	現状値			達成状況	
	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(目標年度)
	実績値					
	名称				単位	

\*「達成状況」: 目標年度に判定します。(目標値達成を「達成」、目標値未達を「未達成」)

	(単位:千円)	平成28年度決算額	平成29年度決算額	平成30年度決算額	令和元年度決算額	令和2年度予算額
事業額	事業費	171,264	177,167	172,804	168,699	168,543
	概算人件費	122,118	138,308	137,474	139,291	137,790
	総事業費	293,382	315,475	310,278	307,990	306,333

\*前年度に「完了」「休止」「廃止」となった事業額についても合算されています。

総合評価	評価結果	単位施策ごとの評価結果			総合評価の区分
	A	単位施策①	単位施策②	単位施策③	
	(前回評価結果)	単位施策④	単位施策⑤	結果(平均値)	結果(平均値)が55以上:A 結果(平均値)が50以上55未満:B 結果(平均値)が40以上50未満:C 結果(平均値)が40未満:D
B			55.0		

施策評価調書(2)

評価対象年度 令和元年度

施策を構成する実施計画事業の状況

(単位:千円)

単位施策名		① 地縁活動(町会・自治会など)の支援							
事業コード	事業名称	担当課	平成28年度 事業費 (決算額)	平成29年度 事業費 (決算額)	平成30年度 事業費 (決算額)	令和元年度 事業費 (決算額)	令和2年度 事業費 (予算額)	令和 元年度 の 総評価	令和 2年度 の実施 方向性
			概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
61100101	自治振興事業	市民生活部	28,378	27,811	27,858	27,660	28,170	60	現状維持 で実施
		自治振興課	4,592	6,240	4,661	4,661	5,530		
61100201	市表彰関係事業	市民生活部	1,943	2,351	1,574	1,581	2,042	58	現状維持 で実施
		自治振興課	2,460	2,340	2,291	2,291	2,370		
61100301	新春交礼会事業	市民生活部	8,871	8,760	9,038	8,776	11,049	55	現状維持 で実施
		自治振興課	2,050	1,950	1,896	1,896	1,896		
61100401	たたら祭り実行委員会 交付金	市民生活部	20,000	20,000	30,000	20,000	0	60	休止
		自治振興課	6,560	5,850	5,925	5,925	2,370		
61100501	町会会館建築事業等 補助金	市民生活部	30,561	37,174	24,455	31,943	32,250	58	現状維持 で実施
		自治振興課	1,886	546	1,343	1,343	1,185		
61100601	コミュニティ推進事業	市民生活部	8,461	8,361	6,363	4,421	9,615	58	現状維持 で実施
		自治振興課	5,494	4,368	3,555	3,555	3,555		
61100701	市民ふれあい祭り 実行委員会交付金	市民生活部	1,000	0	1,000	0	1,000	58	現状維持 で実施
		自治振興課	1,886	1,950	2,370	2,370	1,975		
61100801	コミュニティセンター 指定管理者管理運営費	市民生活部	1,326	1,347	1,390	1,351	1,500	52	現状維持 で実施
		自治振興課	1,886	1,794	1,027	1,027	1,343		
61100831	集会所施設管理費	市民生活部	9,723	8,684	7,217	7,656	7,978	45	現状維持 で実施
		芝支所	0	1,950	948	5,135	5,530		
61100851	鳩ヶ谷コミュニティ センター施設管理費	市民生活部	4,173	5,209	5,254	5,764	6,728	56	現状維持 で実施
		自治振興課	0	15,736	15,511	15,511	15,669		
61100901	地域コミュニティ活動 活性化事業補助金	市民生活部	13,111	12,640	13,493	13,221	15,625	56	現状維持 で実施
		自治振興課	1,476	1,638	1,422	1,422	2,212		
61101001	マンションコミュニティ 支援事業	市民生活部	320	300	300	300	300	48	効率化して 実施
		協働推進課	656	546	553	553	553		
61101111	市民ホール施設運営費	市民生活部	17,844	20,490	20,830	20,934	22,505	46	現状維持 で実施
		芝支所	19,782	21,484	31,271	30,876	30,876		
61101201	川口駅前市民ホール 指定管理者管理運営費	市民生活部	4,982	4,481	3,990	3,546	3,091	56	現状維持 で実施
		川口駅前行政センター	738	702	711	711	711		
61101301	コミュニティセンター 指定管理者管理運営費	環境部	1,581	1,575	1,599	1,559	1,694	52	現状維持 で実施
		朝日環境センター	820	780	790	790	790		

単位施策名		② 市民活動(NPO・ボランティアなど)の支援							
事業コード	事業名称	担当課	平成28年度 事業費 (決算額)	平成29年度 事業費 (決算額)	平成30年度 事業費 (決算額)	令和元年度 事業費 (決算額)	令和2年度 事業費 (予算額)	令和 元年度 の 総評価	令和 2年度 の実施 方向性
			概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費	概算人件費		
61200051	市民パートナー ステーション施設管理費	市民生活部	8,558	9,406	8,777	10,149	10,759	58	現状維持 で実施
		協働推進課	26,240	27,300	27,650	27,650	27,650		
61200101	盛人大学事業	市民生活部	3,893	3,499	3,592	3,823	6,001	48	現状維持 で実施
		協働推進課	22,632	21,294	13,430	11,455	11,455		
61200201	市民との協働推進事業	市民生活部	6,539	5,079	6,074	6,015	8,236	58	現状維持 で実施
		協働推進課	22,960	21,840	22,120	22,120	22,120		

実施計画事業評価調書

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61100101	事業名称	自治振興事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110(#33-5311)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会加入者	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	住みよい地域づくりのためにコミュニティ組織の充実と推進を図る	市民の自治活動及びコミュニティ事業に関すること 町会・自治会等住民組織の振興に関すること	
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
		・広報活動報償金を231町会・自治会に交付	
		・感謝状を241人(82町会・自治会)に贈呈	
事業の成果 【定性的評価】	地域におけるコミュニティ組織の充実及びコミュニティ活動の推進が図れた		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	01細々目	自治振興事業			
年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
予算額(A)	28,587	28,620		28,321		28,170		28,170		
決算額(B)=(C)+(D)	27,811	27,858		27,660						
財源※	特定財源(C)	6	5		5		5			
	一般財源(D)	27,805	27,853		27,655		28,165			
概算人件費(E)	6,240	4,661		4,661		5,530		5,530		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.80	0.00	0.59	0.00	0.70	0.00	0.70	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	34,051	32,519		32,321		33,700		33,700		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待以上	15 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
60 /60	なし	2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施
		4年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61100201	事業名称	市表彰関係事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110(#33-5311)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市表彰規則

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	川口市表彰規則に基づく表彰対象者	同左		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	自治の振興と公益福祉の増進に貢献した者を表彰する	表彰式を開催し、表彰状及び記念品を贈呈する		
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	11月10日に川口市表彰式を開催し、表彰状及び記念品を贈呈した	項目	実績	単位
		平成31年度 功労表彰		2名
		平成31年度 一般表彰		61名
事業の成果【定性的評価】	市政功労者計63名を表彰した			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	02細々目	市表彰関係事業			
年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
予算額(A)	2,946	2,978		2,361		2,042		2,042		
決算額(B)=(C)+(D)	2,351	1,574		1,581						
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	2,351		1,574		1,581		2,042		
概算人件費(E)	2,340		2,291		2,291		2,370		2,370	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.30	0.00	0.29	0.00	0.29	0.00	0.30	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	4,691		3,865		3,872		4,412		4,412	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
58 /60	なし	2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施
		4年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61100301	事業名称	新春交礼会事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110(#33-5311)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会加入者及び企業・団体等	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	新年の祝い行事	市民、各種団体等が一同に会して新年を祝い交歓する	
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	1月6日に新春交礼会を開催した	項目	実績 単位
		令和2年度新春交礼会申込者	2,563 人
		令和2年度新春交礼会来場者	1,359 人
事業の成果 【定性的評価】	市民・各種団体等に対し、市の施策を伝えるとともに、交流の場を設けることで、市全体の連携強化と一体感の醸成が図れた		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	03細々目	新春交礼会事業
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
予算額(A)	9,831	9,901	10,333	11,049	11,049		
決算額(B)=(C)+(D)	8,760	9,038	8,776				
財源※	特定財源(C)	5,498	5,512	5,126	6,000		
	一般財源(D)	3,262	3,526	3,650	5,049		
概算人件費(E)	1,950	1,896	1,896	1,896	1,896		1,896
従事職員人数(人)	常勤 再任用	0.25 0.00	0.24 0.00	0.24 0.00	0.24 0.00	0.24 0.00	0.24 0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	10,710	10,934	10,672	12,945	12,945		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	12 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
55 /60	申込者が減少傾向にあり、申込者を増加させる方法を検討する必要がある	2年度 現状維持で実施 3年度 現状維持で実施 4年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61100401	事業名称	たたら祭り実行委員会交付金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110(#33-5311)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市たたら祭り実行委員会交付金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	川口市たたら祭り実行委員会	来場者	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	たたら祭り運営の支援	たたら祭り開催のための補助金交付	
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	川口市たたら祭り実行委員会に対し、補助金を交付した	項目	実績 単位
事業の成果 【定性的評価】	開催場所の変更や花火が実施できないなどの課題があったが、多くの来場者があり、祭りを通して市民のコミュニティの形成とふるさと意識の高揚が図られた(来場者 1日目:90,000人 2日目:120,000人)		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	来場者数			指標・目標値の 説明(算定式)	たたら祭り 実施2日間の来場者数				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
	実績値・達成状況	295,000	310,000	210,000						
指標②	名称				指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	04細々目	たたら祭り実行委員会交付金			
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
予算額(A)	20,000	30,000	20,000	0	0					
決算額(B)=(C)+(D)	20,000	30,000	20,000							
財源※	特定財源(C)	0	0	0	0					
	一般財源(D)	20,000	30,000	20,000	0					
概算人件費(E)	5,850	5,925	5,925	2,370	2,370					
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.75	0.00	0.75	0.00	0.30	0.00	0.30	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	25,850	35,925	25,925	2,370	2,370					

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待以上	15 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
60 /60	令和3年度の実施については検討中	2年度	休止
		3年度	検討中
		4年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61100501	事業名称	町会会館建築事業等補助金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110(#33-5311)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市町会会館建築事業等補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	コミュニティ活動の拠点となる町会会館を整備することにより、コミュニティ活動の推進を図るため	町会・自治会の所有する会館の建築事業等に対する補助金の交付	
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	町会・自治会が行う会館の新築及び修繕に対する補助金の交付	項目	実績 単位
		新築	2 件
		修繕	7 件
土地購入	2 件		
事業の成果 【定性的評価】	11町会・自治会に対し合計31,943,000円の補助金を交付した。コミュニティ活動の拠点となる町会会館の整備に対し補助し、地域社会における市民の自治と連帯の意識を高め、コミュニティづくりの推進に寄与した		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	05細々目	町会会館建築事業等補助金			
年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
予算額(A)	39,000	29,000		33,000		32,250		32,250		
決算額(B)=(C)+(D)	37,174	24,455		31,943						
財源※	特定財源(C)	10,000	10,000		10,000		5,000			
	一般財源(D)	27,174	14,455		21,943		27,250			
概算人件費(E)	546	1,343		1,343		1,185		1,185		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.07	0.00	0.17	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	37,720	25,798		33,286		33,435		33,435		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方向性	
58 /60	町会会館の老朽化による雨漏り等の改修要望が増えている。 高齢化による畳からフローリングや手すりの設置等バリアフリー対応が求められている。	2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施
		4年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61100601	事業名称	コミュニティ推進事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110(#33-5311)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	町会・自治会	同左	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	コミュニティ事業の活動の支援	コミュニティ活動補償制度、公共的活動における事故傷害見舞金、事業助成金等	
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) コミュニティ事業助成金の交付及びコミュニティ活動補償制度の適用	主な実績	
		項目	実績
		コミュニティ事業助成金	1 件
		コミュニティ活動補償制度(事故件数)	3 件
事業の成果 【定性的評価】	地域コミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与した		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	06細々目	コミュニティ推進事業			
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
予算額(A)	8,825	9,614	8,715	9,615	9,615					
決算額(B)=(C)+(D)	8,361	6,363	4,421							
財源※	特定財源(C)	6,300	4,400	2,500	7,200					
	一般財源(D)	2,061	1,963	1,921	2,415					
概算人員費(E)	4,368	3,555	3,555	3,555	3,555		3,555			
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.56	0.00	0.45	0.00	0.45	0.00	0.45	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	12,729	9,918	7,976	13,170	13,170					

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
58 /60	ニーズが多様化している中、助成事業数増加の要望や補償制度の補償内容の検討が必要となっている。	2年度 現状維持で実施 3年度 現状維持で実施 4年度 現状維持で実施



実施計画事業評価調書

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61100701	事業名称	市民ふれあい祭り実行委員会交付金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110(#33-5311)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	市民ふれあい祭り実行委員会交付金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	市民ふれあい祭り実行委員会	来場者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)		
	荒川ふれあいまつり運営の支援	荒川ふれあいまつり開催のための補助金交付		
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	台風19号の影響により中止となった	項目	実績	単位
事業の成果 【定性的評価】	中止になったため、評価不可能			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	来場者数			指標・目標値の 説明(算定式)	市民ふれあい祭り 来場者数				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
	実績値・達成状況	中止	—	30,000	—	中止	—			
指標②	名称				指標・目標値の 説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	07細々目	市民ふれあい祭り実行委員会交付金			
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
予算額(A)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000					
決算額(B)=(C)+(D)	0	1,000	0							
財源※	特定財源(C)	0	0	0	0					
	一般財源(D)	0	1,000	0	1,000					
概算人件費(E)	1,950	2,370	2,370	1,975	1,975					
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.25	0.00	0.30	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	1,950	3,370	2,370	2,975	2,975					

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方向性	
58 /60	祭りの規模や運営方針について検討していく	2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施
		4年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61100801	事業名称	コミュニティセンター指定管理者管理運営費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110(#33-5311)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 19 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市コミュニティセンター設置及び管理条例

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	芝コミュニティ委員会	施設利用者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	芝コミュニティセンターの施設管理	芝コミュニティセンターの維持管理及び施設修繕等		
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) 指定管理者制度のもと、芝コミュニティセンターの管理運営を芝コミュニティ委員会に委託した	主な実績		
		項目	実績	単位
事業の成果 【定性的評価】	事故等の問題なく運営できた			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	09細々目	コミュニティセンター指定管理者管理運営費			
年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
予算額(A)	1,500	1,500		1,500		1,500		1,500		
決算額(B)=(C)+(D)	1,347	1,390		1,351						
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	1,347	1,390		1,351		1,500			
概算人件費(E)	1,794	1,027		1,027		1,343		1,343		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.23	0.00	0.13	0.00	0.13	0.00	0.17	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	3,141	2,417		2,378		2,843		2,843		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行わなかった			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
52 /60	なし	2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施
		4年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61100831	事業名称	集会所施設管理費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	芝支所	問い合わせ先	258-1110(#51-2781)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市鳩ヶ谷集会所設置及び管理条例等

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	集会所	施設利用者		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)		
	鳩ヶ谷区域内16ヶ所の集会所の施設管理	鳩ヶ谷集会所の維持管理及び施設修繕		
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) ・集会所の修繕、備品購入 ・除草委託、清掃委託、鍵保管委託業務等	主な実績		
		項目	実績	単位
事業の成果 【定性的評価】	特になし			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	10細々目	集会所施設管理費			
年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
予算額(A)	9,350	8,084		8,729		7,978		7,932		
決算額(B)=(C)+(D)	8,684	7,217		7,656						
財源※	特定財源(C)	1,385	1,452		1,118		1,402			
	一般財源(D)	7,299	5,765		6,538		6,576			
概算人件費(E)	1,950	948		5,135		5,530		5,530		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.25	0.00	0.12	0.00	0.65	0.00	0.70	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	10,634	8,165		12,791		13,508		13,462		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	11 /15	有効性	期待どりの成果	期待以上	13 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	どちらともいえない			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	6 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
45 /60	経年劣化による建物の老朽化が進んでおり、今後の集会所のあり方を検討していく必要がある。	2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施
		4年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61100851	事業名称	鳩ヶ谷コミュニティセンター施設管理費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110(#33-5311)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	鳩ヶ谷コミュニティセンター	施設利用者	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	鳩ヶ谷コミュニティセンターの施設管理	鳩ヶ谷コミュニティセンターの維持管理、施設修繕	
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) 施設修繕、警備業務委託、管理及び清掃業務委託等	主な実績	
		項目	実績
事業の成果 【定性的評価】	利用者に不都合がないよう鳩ヶ谷コミュニティセンターの維持管理ができた		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	11細々目	鳩ヶ谷コミュニティセンター施設管理費			
年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
予算額(A)	5,940	5,459		6,436		6,728		6,728		
決算額(B)=(C)+(D)	5,209	5,254		5,764						
財源※	特定財源(C)	366		379		395				
	一般財源(D)	4,843		4,897		5,385		6,333		
概算人件費(E)	15,736		15,511		15,511		15,669		15,669	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.12	4.00	0.09	4.00	0.09	4.00	0.11	4.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	20,945		20,765		21,275		22,397		22,397	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方向性	
56 /60	なし	2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施
		4年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61100901	事業名称	地域コミュニティ活動活性化事業補助金	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	自治振興課	問い合わせ先	258-1110(#33-5311)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 26 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市地域コミュニティ活動活性化事業補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	地区連合町会	町会・自治会	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	地区連合町会が、協働及び共助の理念に基づき、住みよい地域づくりを目的として行う公共・公益的な地域コミュニティ活動事業の推進を図るもの	コミュニティ事業に要する経費に対する補助	
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	地区連合町会の実施した事業に対して、補助金を交付した	項目	実績 単位
事業の成果【定性的評価】	19地区連合町会の実施した事業に対して、補助金を交付した		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	20目	002細目	12細々目	地域コミュニティ活動活性化事業補助金					
年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	令和3年度					
予算額(A)	14,625	14,625		15,625		15,625	15,625					
決算額(B)=(C)+(D)	12,640	13,493		13,221								
財源※	特定財源(C)	0		0		0	0					
	一般財源(D)	12,640	13,493		13,221		15,625					
概算人件費(E)	1,638	1,422		1,422		2,212	2,212					
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.21	0.00	0.18	0.00	0.18	0.00	0.28	0.00	0.28	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	14,278	14,915		14,643		17,837	17,837					

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	改善の余地なし			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
56 /60	町会・自治会単位での加入促進活動の事例を周知し、制度の利用を促進する。	2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施
		4年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61101001	事業名称	マンションコミュニティ支援事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	協働推進課	問い合わせ先	048-227-7633	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 22 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市協働推進条例、川口市マンションコミュニティ連絡協議会補助金交付要綱

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	マンション居住者・居住予定者	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	マンションコミュニティにおける管理上の問題、日常生活での問題についての相談の機会を設けることで、町会、自治会を基盤とするコミュニティ形成の活性化を図る。	川口市マンションコミュニティ連絡協議会に補助金を30万円交付し、マンションコミュニティに関するセミナーや会員交流会などを実施。また、年に2回会報を発行し、情報提供を行っている。	
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	ベランダ菜園(5月、9月)、セミナー(7月)、情報交換会(9月、11月3日)、フォーラム(12月)、会員交換会:年6回(偶数月)、定例会:年11回、会報による情報提供	項目	実績 単位
		ベランダ菜園参加者	48 人
事業の成果 【定性的評価】	マンション管理における知識の周知やマンションが抱える問題点(防災、修繕積立金等)に関する情報提供を通じて、マンションコミュニティの形成に寄与した。	マンション管理セミナー参加者	36 人
		マンションフォーラム参加者	28 人

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	各種セミナー等の参加者			指標・目標値の説明(算定式)	実施したセミナー等の参加者数において、過去3年間の参加者数の平均値を指標として、今年度の実績を評価する。				
	単位	人	指標の種別	活動						
	目標値	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度
	実績値・達成状況	104 達成		106 達成		112 達成				
指標②	名称	会報による情報提供件数			指標・目標値の説明(算定式)	年間に1500件の情報提供を目標値として設定。				
	単位	件	指標の種別	結果						
	目標値	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度
	実績値・達成状況	— 未達成		1,400 未達成		1,500 達成				

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	31目	003細目	01細々目	マンションコミュニティ支援事業			
年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		
予算額(A)	360	300		300		300		300		
決算額(B)=(C)+(D)	300	300		300		300		300		
財源※	特定財源(C)	0		0		0		0		
	一般財源(D)	300		300		300		300		
概算人件費(E)	546	553		553		553		553		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.07	0.00	0.07	0.00	0.07	0.00	0.07	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	846	853		853		853		853		

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	13 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
48 /60	マンション施策について、市の体制に不明確な部分があるため、庁内で連携を図り、調整の場を設け、他部署との協働の可否を確認しながら、マンション施策の効率化を図っていく。	2年度	効率化して実施
		3年度	効率化して実施
		4年度	効率化して実施

実施計画事業評価調書

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61101111	事業名称	市民ホール施設運営費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	芝支所	問い合わせ先	265-1166	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 2 年度 ~ 令和 2 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	芝市民ホール・鳩ヶ谷駅市民センター・ふれあいプラザさくらの施設・設備	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	芝市民ホール・鳩ヶ谷駅市民センター・ふれあいプラザさくらの施設を適切に運営させ、利用者の利便性を高めることを目的とする。	施設利用者が便利・快適に利用できるための施設管理業務を行う。	
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	①市民ホール利用許可に関する業務 ②市民ホールの利用に関わる料金収納業務 ③施設の維持管理に関する業務	項目	実績 単位
		公的団体・免除団体・減額団体	593 件
		一般団体	4,310 件
事業の成果 【定性的評価】	地域住民・団体等に交流、会議、研修等の場を提供し、地域社会の発展に寄与した。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					
指標②	名称		指標・目標値の説明(算定式)			
	単位	指標の種別				
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	実績値・達成状況					

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	29目	002細目	01細々目	市民ホール施設運営費	
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
予算額(A)	20,575	20,941	21,328	22,505	22,505			
決算額(B)=(C)+(D)	20,490	20,830	20,934					
財源※	特定財源(C)	0	0	0	0			
	一般財源(D)	20,490	20,830	20,934	22,505			
概算人件費(E)	21,484	31,271	30,876	30,876	30,876			
従事職員人数(人)	常勤	再任用	2.28	1.00	3.44	1.00	3.44	1.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	41,974	52,101	51,810	53,381	53,381			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	7 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	検討した			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
46 /60	施設各所に要修繕箇所が見られるが、各施設それぞれ個別施設計画の策定が完了し、今後はそれに基づき計画的に工事・修繕を行っていく。 また労務単価の上昇が続いており、仕様の効率化等事業実施方法の見直しを検討していく。	2年度 現状維持で実施 3年度 現状維持で実施 4年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度 元年度

事業コード	61101201	事業名称	川口駅前市民ホール指定管理者管理運営費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	川口駅前行政センター	問い合わせ先 258-1110(#59-2982)	新規・継続	継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年度 ~ 令和 2 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理												
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの) 市民等	受益者(最終的に受益を受ける人) 同左													
事業の概要	事業の目的(何のために) 市民の交流、会議、研修等の場を提供することにより、豊かな市民生活と地域社会の発展に寄与する。	事業の内容(事業期間を通して何をするのか) ①市民ホール利用許可に関する業務 ②市民ホールの利用に関わる料金収納業務 ③施設の維持管理に関する業務 ④セミナー等の会場設営に関する業務 ⑤飲食サービス等に関する業務													
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか) 年末年始を除き、年間を通して4つのホールを利用に供し、会場設営など指定管理者が有するノウハウを活かした弾力的で質の高いサービスを提供した。	主な実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>実績</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会議・セミナー等</td> <td>372</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>式典・パーティー等</td> <td>122</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>100</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>		項目	実績	単位	会議・セミナー等	372	件	式典・パーティー等	122	件	その他	100	件
項目	実績	単位													
会議・セミナー等	372	件													
式典・パーティー等	122	件													
その他	100	件													
事業の成果 【定性的評価】	地域住民・団体等に交流、会議、研修等の場を提供し、地域社会の発展に寄与した。														

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	利用件数			指標・目標値の説明(算定式)	市民ホールの年間利用件数(会議、式典、その他、催事の開催件数)					
	単位	件	指標の種別	結果							
	目標値	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	実績値・達成状況	640 達成		645 達成		594 未達成					
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)						
	単位										
	目標値	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	実績値・達成状況										

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	30目	003細目	02細々目	川口駅前市民ホール指定管理者管理運営費					
年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度				
予算額(A)	4,481	3,990		3,546		3,091		4,000				
決算額(B)=(C)+(D)	4,481	3,990		3,546								
財源※	特定財源(C)	918	1,794		1,008		1,400					
	一般財源(D)	3,563	2,196		2,538		1,691					
概算人件費(E)	702	711		711		711		711				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.09	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	5,183	4,701		4,257		3,802		4,711				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
56 /60	施設がオープンして10年以上が経過し、設備や備品等の経年劣化が進んでいることから、今後も市民に快適に利用していただけるよう、計画的な補修等に努めていく。	2年度	現状維持で実施
		3年度	現状維持で実施
		4年度	現状維持で実施



実施計画事業評価調査

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61101301	事業名称	コミュニティセンター指定管理者管理運営費	事業区分	通常事業
担当	環境部	朝日環境センター	問い合わせ先	258-1110(#35-1422)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ① 地縁活動(町会・自治会など)の支援
根拠法令等	川口市コミュニティセンター設置及び管理条例、同施行規則

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	指定管理
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	朝日コミュニティ委員会	主に周辺住民	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)	
	あさひコミュニティセンターを、地域コミュニティの活動拠点施設として運営することにより、地域コミュニティの醸成を図る。	指定管理者により以下の業務を行う。 ・施設の貸出等の管理運営業務 ・周辺住民の地域コミュニティ醸成を目的とした自主事業の開催	
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	施設の貸出等の管理運営業務、周辺住民の地域コミュニティ醸成を目的とした自主事業の開催を下記の指定管理者により実施した。 団体名 朝日コミュニティ委員会 会長 鈴木 昇 指定期間 平成28年4月1日から令和3年3月31日まで	項目	実績
事業の成果 【定性的評価】	地元町会を構成する婦人会、子供会、敬老会など幅広い世代の利用があり、地域コミュニティ活動の推進に寄与した。また、指定管理者は町会役員等で組織された団体であり、管理運営事業を行うにあたり、地域に密着したサービスを提供した。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	「あさひコミュニティセンター」の年間利用者数			指標・目標値の説明(算定式)	直近5年間における最高年間利用者数 (年間利用者数:26年度10,587人、27年度10,395人、28年度9,872人、29年度9,377人、30年度9,020人)				
	単位	人	指標の種別	結果		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	目標値					10,587	10,587	10,587		
	実績値・達成状況	9,377	未達成	9,020	未達成	7,925	未達成			
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	目標値									
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	04款	02項	06目	002細目	05細々目	コミュニティセンター指定管理者管理運営費				
年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	令和3年度				
予算額(A)	1,664	1,664		1,679		1,694	1,694				
決算額(B)=(C)+(D)	1,575	1,599		1,559							
財源※	特定財源(C)	0		0		0	0				
	一般財源(D)	1,575	1,599		1,559		1,694	1,694			
概算人件費(E)	780	790		790		790	790				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	2,355		2,389		2,349		2,484	2,484			

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	11 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	13 /15
	業務プロセス改善	行わなかった			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
52 /60	環境センター建設の際の経緯があり朝日環境センターの所管事業となっているが、「地域コミュニティの充実」を目的とする施設であることから、コミュニティ活動の推進を業務とし、かつ条例・規則を所管している部・課の事業とした方が更なるコミュニティの充実に繋がるのではないかと考える。	2年度 現状維持で実施 3年度 現状維持で実施 4年度 現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61200051	事業名称	市民パートナーステーション施設管理費	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	協働推進課	問い合わせ先	227-7633(#61-2903)	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ② 市民活動(NPO・ボランティアなど)の支援
根拠法令等	川口市立かわぐち市民パートナーステーション設置及び管理条例、川口市立かわぐち市民パートナーステーション管理規則

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	直営										
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)											
	市民、市民団体	市民等											
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をするのか)											
	市民の社会貢献活動の支援・促進のために、かわぐち市民パートナーステーションの管理及び運営を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内で活動する社会貢献団体の登録</li> <li>登録団体への会議室等の貸し出し</li> </ul>											
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績											
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内で活動する社会貢献団体の登録</li> <li>登録団体への会議室等の貸し出し</li> <li>団体が作成した活動に関するチラシ・ポスターの設置</li> <li>国や県で実施されている助成金の要綱等の設置</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>実績</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録団体数</td> <td>375</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	実績	単位	登録団体数	375	団体					
項目	実績	単位											
登録団体数	375	団体											
事業の成果【定性的評価】	市民団体の登録、活動についての相談や情報提供を行い、活動の支援や促進に繋がった。												

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	NPO法人・ボランティア団体数			指標・目標値の説明(算定式)	かわぐち市民パートナーステーション及び社会福祉法人川口市社会福祉協議会の登録団体数の合算				
	単位	団体	指標の種別	結果						
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
	実績値・達成状況	400	450	500	550	550				
	395	未達成	387	未達成	375	未達成				
指標②	名称				指標・目標値の説明(算定式)					
	単位		指標の種別							
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
	実績値・達成状況									

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	31目	001細目	01細々目	市民パートナーステーション施設管理費			
年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度				
予算額(A)	11,829	11,254		11,903	10,759	10,759				
決算額(B)=(C)+(D)	9,406	8,777		10,149						
財源※	特定財源(C)	575		368	635					
	一般財源(D)	8,831		9,781	10,124					
概算人件費(E)	27,300		27,650	27,650	27,650	27,650				
従事職員人数(人)	常勤	再任用	3.50	0.00	3.50	0.00	3.50	0.00	3.50	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	36,706		36,427	37,799	38,409	38,409				

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	13 /15
	市関与の必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	活用の余地なし			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性						
58 /60	登録申請をする団体も見受けられるが、団体の会員の高齢化等により活動を継続することが難しくなり、登録を取り消す団体も増えている。また、会議室等を利用する団体が固定化してきている。多くの団体にとって魅力ある活動拠点の1つとなるよう周知などを図っていくべきであると考える。	<table border="1"> <tr> <td>2年度</td> <td>現状維持で実施</td> </tr> <tr> <td>3年度</td> <td>現状維持で実施</td> </tr> <tr> <td>4年度</td> <td>現状維持で実施</td> </tr> </table>	2年度	現状維持で実施	3年度	現状維持で実施	4年度	現状維持で実施
2年度	現状維持で実施							
3年度	現状維持で実施							
4年度	現状維持で実施							

実施計画事業評価調査

評価対象年度 元年度

事業コード	61200101	事業名称	盛人大学事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	協働推進課	問い合わせ先	256-9050	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 18 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 1 市民が元気に活動するための環境づくり - ② 市民活動(NPO・ボランティアなど)の支援
根拠法令等	盛人大学事業実施要領

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部補助金・負担金
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)	
	50歳以上の市民及び在勤者	市民等	
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)	
	50歳からの社会貢献意識が高くなる世代を成熟した盛んなる人「盛人」と呼び、地域への関わりをきっかけづくりとして「盛人大学」において各種盛人事業を展開し、この世代の知識、経験を生かす場と交流の場をつくることで地域の活性化を図ることを目的とする。	社会教養コースのほか8コース(全9コース)の講座を実施するとともに、大学祭等の課外活動も行なう。	
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績	
	社会教養コースのほか8コース(全9コース)の講座を実施。	項目	実績 単位
		盛人大学受講生	280 人
		公開講座受講者	65 人
事業の成果 【定性的評価】	受講者数は近年横ばいであるが、半数以上は新規受講者が占めており、今後の伸長が期待される。		

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	盛人大学受講者数			指標・目標値の説明(算定式)	定員数の8~9割程度で端数を調整した数として設定した。				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	平成29年度		平成30年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	300		280		280	290		160		
実績値・達成状況	274 未達成		274 未達成		280 達成					
指標②	名称	卒業後に社会貢献活動を行った方の人数			指標・目標値の説明(算定式)	指標①目標値×0.8×0.6 指標①の受講者数目標値に卒業者の概算として0.8を掛け、さらにその6割について端数を調整し目標値とした。				
	単位	人	指標の種別	結果						
	目標値	平成29年度		平成30年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	140		130		130	130		70		
実績値・達成状況	92 未達成		84 未達成		未調査	-				

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	31目	005細目	01細々目	盛人大学事業			
年度	平成29年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	令和3年度			
予算額(A)	4,484	4,294		4,403		6,001	6,001			
決算額(B)=(C)+(D)	3,499	3,592		3,823						
財源※	特定財源(C)	52		37		35				
	一般財源(D)	3,447		3,539		3,786	5,966			
概算人件費(E)	21,294		13,430		11,455		11,455		11,455	
従事職員人数(人)	常勤	再任用	2.73	0.00	1.70	0.00	1.45	0.00	1.45	0.00
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	24,793		17,022		15,278		17,456		17,456	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	13 /15	有効性	期待どおりの成果	期待どおり	11 /15
	市関与の必要性	どちらともいえない			施策(上位目的)への貢献	どちらともいえない	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	どちらともいえない	9 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行わなかった			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性	
48 /60	応募者の半数が過去の受講者であり、目標とする卒業後の社会貢献活動へと結びついていない。講座内容の見直しや受講生への啓発を図るとともに、地域や社会貢献団体と連携し、卒業後円滑に社会貢献活動に移行できるような環境を整備していく。	2年度	現状維持で実施
		3年度	縮小して実施
		4年度	現状維持で実施

実施計画事業評価調査

評価対象年度	元年度
--------	-----

事業コード	61200201	事業名称	市民との協働推進事業	事業区分	通常事業
担当	市民生活部	協働推進課	問い合わせ先	048-227-7633	新規・継続

1 事業期間・根拠等

事業期間	平成 19 年度 ~ 年度
第5次川口市総合計画	VI 市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち” - 2 市民と行政の相互協力 - ① 市民参加の環境づくり
根拠法令等	川口市自治基本条例、川口市協働推進条例

2 事業概要

事務分類	自治事務のうち任意のもの	実施形態	一部委託	
事業対象	事業の対象(市民等、団体、もの)	受益者(最終的に受益を受ける人)		
	市民、地縁団体、市民団体、川口市、事業者、教育機関等	市民等		
事業の概要	事業の目的(何のために)	事業の内容(事業期間を通して何をやるのか)		
	少子高齢化、単身世帯増加、ライフスタイルの変化、グローバル・フラット化などの社会環境の変化がそれぞれ絡み、市民ニーズは複雑化・多様化している。細かなニーズに対応し住みやすい街にするには、市民等と行政の協働が不可欠であり、協働による街づくりを展開するため本事業を行う。	協働による街づくりを展開するために必要な事業を行っている。具体的には、協働をするための意識啓発、市民等がまちづくりに参加しやすい環境づくり、ボランティア活動の促進、NPO法人等団体への支援である。		
元年度の 実施内容	具体的な実施内容(当該年度に何をしたのか)	主な実績		
	川口市協働推進委員会の開催、市民活動助成事業(コミュニティ形成、地域活性化等の市民活動に対する助成)、NPOに関する講座及び相談会の開催、ボランティア見本市、ボランティア広場、青少年ボランティア育成事業、ボランティア人づくり基金など	項目	実績	単位
		市民活動助成事業助成団体	6	団体
事業の成果 【定性的評価】		ボランティア見本市参加団体	70	人
		青少年ボランティアスクール及びさろん参加者	892	人
	市民団体の活動に関する相談・支援や助成をすとも、活動の場を提供し、協働の推進に寄与した。また、次代の担い手となる青少年に対し、ボランティア体験事業を広く実施し、協働やボランティアの土壌が作られた。			

3 事業活動・成果の状況

指標①	名称	市民活動助成事業助成団体数			指標・目標値の 説明(算定式)	さまざまな市民ニーズに応える市民団体の先進的でユニークな活動を 支え、まちづくりの一助とする市民活動助成金を助成した団体数。	
	単位	団体	指標の種別	結果			
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	実績値・達成状況	6	6	6	6		6
		5 未達成	5 未達成	6 達成			
指標②	名称	青少年ボランティアスクール及びさろん参加者			指標・目標値の 説明(算定式)	前年度平成29年度実績890人を上回るように設定した。	
	単位	人	指標の種別	結果			
	目標値	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	実績値・達成状況	1,000	1,000	1,000	1,000		1,000
		890 未達成	795 未達成	892 未達成			

4 年度別事業費(単位:千円)

予算費目	一般会計	02款	01項	31目	002細目	01細々目	市民との協働推進事業				
年度	平成29年度	平成30年度			令和元年度		令和2年度		令和3年度		
予算額(A)	6,914	8,032			8,097		8,236		8,236		
決算額(B)=(C)+(D)	5,079	6,074			6,015						
財源※	特定財源(C)	4,427	5,050			5,009		6,761			
	一般財源(D)	652	1,024			1,006		1,475			
概算人件費(E)	21,840	22,120			22,120		22,120		22,120		
従事職員人数(人)	常勤	再任用	2.80	0.00	2.80	0.00	2.80	0.00	2.80	0.00	
総事業費{(A)又は(B)}+(E)	26,919		28,194			28,135		30,356		30,356	

※評価年度以前は決算額(B)の財源を、評価年度の翌年以降は予算額(A)の財源を表示しています。

5 視点評価

視点	評価項目	判定	視点評価	視点	評価項目	判定	視点評価
必要性	現在の市民ニーズ	高かった	15 /15	有効性	期待どりの成果	期待どおり	13 /15
	市民との必要性	高かった			施策(上位目的)への貢献	高かった	
	将来的な市民ニーズ	見込める			目的に対する事業内容	適正	
効率性	コストに対する成果	高かった	15 /15	公平性	受益者の資格条件	適正	15 /15
	業務プロセス改善	行った・既に行った			受益者負担の水準	適正	
	民間活用	行った・既に行った			対象者への周知	十分行った	

6 総評価【定量的評価】・今後の事業展開

総評価	事業を実施する上での課題及び改善方策	今後の実施方向性
58 /60	市民ニーズの多様化や市民団体の動向は常に変化しており、全てを捉えきえることは困難であるが、情報収集を欠かさず、協働の啓発、周知活動を積極的に行う必要がある。また、次代を担う青少年にボランティア体験の機会を設け、ボランティアへの関心を高め、人材として育成することが必要不可欠である。	2年度 現状維持で実施 3年度 現状維持で実施 4年度 現状維持で実施